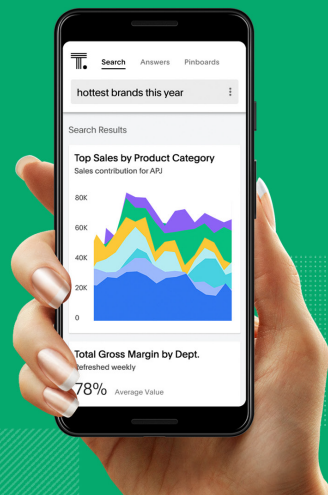


トレーダーによる価格データへの瞬時アクセスがもたらす大きな利益

**FORTUNE
500**

金融サービス



古いデータで有価証券貸付を行っていませんか

有価証券貸付は、金融サービス市場の重要な部分を占めています。有価証券貸付では、大量の情報に容易にアクセスできる他のFinServ部署（株式取引など）とは異なり、数多くの旧来のシステムに格納されたデータに大きく依存しています。分析技術を多数利用できる状況において、競争に先んじる機会はこれまで以上に増えています。適切なタイミングで適切なデータにアクセスして、正確な価格見積もりを提供することで、さらに数百万ドルの利益を得られます。

データサイロが価格決定を制限

たとえば、Fortune 500にリストされている、ある金融サービス会社の貸付サービスチームは、証券の価格を正確に決定するためのデータ分析で困難に直面していました。このチームは、毎日数千件もの株式取引を管理しています。チームの業務は、各取引の正確な価格見積もりを計算することです。従来、この見積もりは、数千件の株式貸付取引や他の機関から毎日送信されるデータを調査することで算出されていました。トレーダーは、貸付市場のさまざまなサブセットの取引について、18の異なるソースからリアルタイムのデータを取得していましたが、ベンダー独自のアプリケーションを介してそれぞれのソースに個別にアクセスすることしかできませんでした。

ハイライト



10倍

データへの迅速なアクセス



18種類

データソース



3日

検索開始までの日数



収益が10%向上

データへの正確なリアルタイムアクセスによって価格見積もりが改善。

ThoughtSpotによって価格決定に関する分析を瞬時に実行

ボトルネックの解消

残念なことに、チームにはデータアナリストが1人しかおらず、そのアナリストは従来のBIツールを使って、各取引の価格設定に関する日常的な質問に答えるために（答えようとして）、毎週何時間も費やしていました。これはトレーダーにとって大きなボトルネックとなり、貸付市場の明確な状況を手作業で明らかにすることは、単調で時間がかかる作業でした。静的なレポート作成ツールには、柔軟性もスピードありませんでした。その結果、トレーダーは限られた情報で決断を迫られ、大きな収益機会を逃すこととなりました。

チームはThoughtSpotを採用しました。トレーダーにとって使いやすく、18のデータソースすべてをリアルタイムで処理できる速さを備えていたためです。トレーダーは現在、さまざまな価格見積もりや過去のデータについて、貸出市場のすべてのオープン取引を分析して、その場で有価証券の価格を決定できるようになっています。また、有価証券担当部長は、チームの貸付のパフォーマンスを比較し、高い成果が見込まれる有価証券を特定するための基準を定義することで、トレーダーの活動をより集中させることができます。

あらゆる取引の最大化

ThoughtSpotを使用すると、チームは有価証券の価格を素早く設定し、最も影響力のある活動に注力できます。これにより、視認性が高まり、エクスポージャーが低下したことで、競争上の優位性が得られ、収益が10%向上しました。ITチームは、トレーダー向けの簡単なレポートを単発で作成することよりも、データガバナンスやセキュリティに重点を置くことができるようになりました。誰もがデータにアクセスできるようにすることで、ThoughtSpotによって、より良い意思決定を行い、収益を伸ばし、最も貴重な資産である時間を活用できるようになりました。

「ThoughtSpotは、当社のトレーダーがブルームバーグ端末と同様に重宝しているBI製品です。この製品のおかげでより良い決断を下せています。」

- 有価証券貸付担当部長

